

～夏季研修会 先生と学校運営協議会～

県内に先がけ、全学校で先生と学校運営協議会委員による夏季校内研修会を実施しました。

郷土すごろくをしたり、子どもたちにできる支援について考えたりしました。



玉里学園義務教育学校



納場小学校



竹原小学校



小川南小・中学校



羽鳥小学校

～参加した先生の感想～

・運営協議会の皆さんが熱心に学校の事を考えて下さっていることを、有難いと思いました。学校の中で困っていることは学校の中で解決しなければならないと思ってきましたが、これからは、コミュニティ・スクールを通じて地域の方たちのお力を借りてみたいと思います。

・普段、お話をする機会がなかったので、このような研修会は貴重だと感じました。話題も全てが学校の事ではなかったので、学校以外の雑談ができてよかったです。雑談(郷土スゴク)の後に学校・地域の協力の話題で、より話やすいと思いました。

～学校運営委員会の方の感想～

- ・先生方がはつらつとしていて明るい雰囲気よかった。
- ・地域の方々が学校に協力できる事は色々ある事を改めて感じた。
- ・子どもたちのためにみんなで盛り上げられる行事を先生方とやりたかった。
- ・研修を通して、先生方と心が通じることができた。

どの学校も笑い声の溢れる楽しい研修会になったようです。まだスタートしたばかりの取り組みではありますが、盛り上がっていけるよう、生涯学習課でもバックアップしていきます。



堅倉小学校



美野里中学校



小川北義務教育学校

【お問合せ先】小美玉市生涯学習課 担当 三澤・松村
〒311-3492 小美玉小川4-11
TEL 0299-48-1111(内線 2263) FAX 0299-48-1199



コミスクを読んでの感想がありましたら、こちらから

コミスク



第1号

小美玉市
生涯学習課



「子どもは地域で育てる」っ
て言うけど、地域の方とのあ
いさつやネットワークが減っ
てきている気がするな…。

そんなときは、学校で行
っている「コミュニティ・
スクール」が有効みたいだ
よ。小美玉市での実際の活
動例を紹介するね。



家庭科の授業支援を例に、コミュニティ・スクールのよさを紹介します！

1 子どもたちの豊かな学びへ

大人の“寄り添い”が



地域の方にたくさんほめても
らえて、子どもたちは嬉しそう。

子どもの“できる”へ



地域の方から教わって、
できるようになったよ。

子どもの“学び合い”へ



子どもたちが、**お互い教
え合う**ようになったよ。

2 安心・安全な地域へ



保護者や地域の
方が、家庭科の授
業で、子どもたち
に寄り添って関わ
ったよ。



授業後、参加し
た保護者や地域の
方が、子どもたち
の関わり方などを
振り返ったよ。

授業後、学校の外で会った時に、
教わった方にあいさつしたり、会話
したりするようになったよ。

初めて会う保護者と地域の方が、子
どもたちのことで話も弾んだよ。ネッ
トワークが広がったよ。

地域の方の顔が分
かると、あいさつも
しやすくなり、安
心・安全な地域にな
るね。また、子ども
の豊かな学びにもつ
ながって、「コミュニ
ティ・スクール」っ
てすごいな☆



おみたまクイズ

問1 新入学児童への入学お祝いとし
て、ランドセルを送っています。今年
から何色から選べるようになった？
A 4色 B 6色

問2 小美玉市に隣接して
いる市町は何市町？
A 4市町 B 5市町

答えは、小美玉市のコミュニティ・スクール ホームページにあるよ。



2次元コード

裏面につづく

コミュニティ・スクール ってなあに？

コミュニティ・スクールは学校運営や学校の課題(育てたい子ども像や目指すべき教育のビジョン)を保護者や地域の皆さんと共有し、目標の実現に向けて共に協働していく仕組みです。

そのために、学校は地域の代表で成り立つ「学校運営協議会」を設置し、保護者や地域方の意見を学校に反映し“地域とともにある学校づくり”を目指しています。

学校運営協議会について

Q1 どんな人がなっているの？

保護者と地域の皆さん、学校運営の支援活動をして下さる方 15 名以内で構成されています。(例)校長、PTA 役員、自治会長、地元企業代表、民生委員代表 等

Q2 どんなことを話し合っているの？

校長が作成する学校運営の基本方針を承認し、子どもたちが直面する学校生活における課題について話しています。

コミュニティ・スクールの経緯

小美玉市では、平成23年に野田小学校(現在は小川北義務教育学校へ統合)が茨城県初のコミュニティ・スクールとなりました。

令和4年度には、市内の全小中学校及び義務教育学校がコミュニティ・スクールとなり、地域が一丸となり子どもたちの豊かな成長を支えています。

今年度の工夫

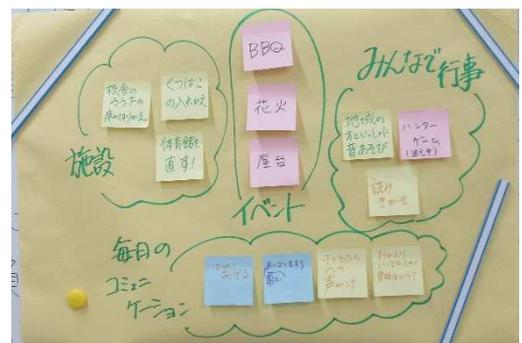
1 学校運営協議会での「熟議」

今年度からすべての協議会で「熟議」を通して校長の学校運営方針をもとに、めざす子ども像や子どもたちのために何ができるかについて話し合い、“話し合った事を実現へ”を目指しています。

2 夏季校内研修会・小美玉市学校運営協議会交流会実施

すべての学校において、学校運営協議会の方と夏季校内研修会を実施しました。

9月29日(金)に、すべての学校運営協議会委員が集まって交流会を実施しました。



熟議…テーマごとに自分の考えをふせんに書いて、グループごとに模造紙にまとめながら話し合いをします。

活動を通して様々な声が聞かれました

子どもの声

- ・自分がわからなかった事を地域の方がすぐに教えてくれたから、簡単に縫うことができた。
- ・一緒に活動出来て楽しかった。
- ・わかりやすく教えてもらって、ほめてもらえてうれしかった。

- ・子どもたちは地域の方と一緒にいる事で様々な学びがあったと思う。
- ・活動後、参加者とお話が出来て、私自身、今後子育てをしていく中で心強いネットワークが出来たように感じた。
- ・このように学校生活を盛り上げるボランティアが増えたらいいなと思った。

保護者の声

地域の声

- ・子どもたちの集中力と頑張りが素晴らしかった。出来るようになる姿を見たときは、本当にうれしかった。
- ・これからも地域の方と子どもたちがいい距離感を保ちながら、活動ができればいいと思った。

- ・地域の方のおかげで、子どもたち全員が出来るようになったことに感謝したい。この活動をどんどん広げていきたい。
- ・“得意な事・好きな事”に家庭科・縫物と答える子が出てきた。

先生の声

～アンケートの感想もご紹介します～

- ・自分の孫といるみたいで楽しかった。
- ・子供達と一生けんめい取り組むことができて楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。

- ・子供達がとてもきちんと話を聞いて、最後には玉止め、玉結びがきちんと一人で出来るようになっていてすごかった。楽しかったです。

“よいそい隊”募集中!!



小美玉市では子どもたちの学校生活に寄り添って下さる方を募集しています。そばにいて一緒に活動を楽しんだり、喜びを分かち合ったりしませんか？子どもたちの安全を考え、見守っていただけるだけでも構いません。

学校から要望があるときは、各学校よりメールなどにてお知らせをしています。特別な知識や技能はいりません。子どもたちは皆さんが来てくれることを待っています。

※活動前には生涯学習課より見守り方法や注意事項について説明を行いますので、安心してご参加いただけます。

